

第2回高専防災減災コンテスト募集要項

【公募期間】2023年7月14日（金）～2023年8月31日（木）12時

2023年8月31日（第2版、赤字追記）

【主催】

独立行政法人国立高等専門学校機構、国立研究開発法人防災科学技術研究所、公益財団法人国際科学振興財団

【後援】

文部科学省（予定）、一般社団法人全国高等専門学校連合会（予定）、日本放送協会（NHK）（予定）

I. はじめに

本コンテストは、高等専門学校に在籍する学生を対象として、防災減災に関わる社会課題を解決する技術のアイデアとその検証過程を競う機会を提供し、活動を通じた高専生の成長の促進と若い力による社会の災害レジリエンス向上に寄与することを目的とします。独立行政法人国立高等専門学校機構（以下、「高専機構」という。）、国立研究開発法人防災科学技術研究所（以下、「防災科研」という。）、公益財団法人国際科学振興財団（以下「財団」という。）が連携し、実施するものです。

高専防災減災コンテストは、みなさんがこれまで培ってきた技術や知見を地域の防災力・減災力向上に役立てる可能性にチャレンジしていただく取り組みです。

高専防災減災コンテストの特徴のひとつは、アイデア検証時にステークホルダーへのインタビューのプロセスを取り入れていることです。異なる視点から見た課題が明確になるなど、取り組みの中で高専生が気づきを得られるようになっていきます。ぜひみなさんのアイデアを社会に実装するプロセスをリアルに体感してください。

II. 募集概要

1. 主なスケジュール

最初にアイデアを応募いただき書類審査を行います。応募の中から書類審査で選ばれた個人またはチームには、アイデア検証を行っていただきます。防災科研の研究者等によるメンターサポートや検証活動経費のサポートを受けることができます。また最終審査は、アイデア検証報告資料やアイデア検証報告動画、最終審査会のプレゼンテーションにより行います。

表1 主なスケジュール

2023年7月14日（金）	公募開始
2023年7月19日（水） 16時	公募説明会（オンライン：アーカイブを残します）
2023年8月31日（木） 12時必着 ※厳守	書類審査書類提出締切
2023年9月15日（金） 9月22日（金）	書類審査結果公表 アイデア検証開始（～1月中旬）
2023年9月21日（木） 9月27日（水）	アイデア検証説明会（オンライン）
2023年12月中旬 12月11日（月）開催予定	中間情報交換会（オンライン）
2024年1月中旬～下旬 1月31日（水）	最終審査資料提出締切
2024年2月29日（木） 2024年3月1日（金）	最終審査会（茨城県つくば市内で開催予定） 防災科学技術研究所 つくば本所施設見学

2. 応募資格

本科・専攻科を問わず国・公・私立高専 58 校に在籍する学生（個人でも、チームでも可）であること。

教職員がチームのメンバーに入ることも可能です。教職員がチームのメンバーに入らない場合には教職員が顧問として入ることとします。

複数校がチームを組んで提案することも可能です。チームの代表校を決めていただき、提案書には連携校の参加者の情報などの必要事項を記載してください。

インタビューを受けるステークホルダーの位置付けで、企業や自治体等の方が参画することは可能です。また卒業生が協力者としてチームに参加することも可能です。提案書にその旨を記載してください。

3. 募集アイデア

お住まいの地域や訪問したことのある地域などの防災力・減災力を向上させるためのアイデアを広く募集します。「地域の防災力・減災力」は広い視点で捉えていただいて結構です。多様なアイデアが集まることを期待します。

コンテスト終了後に、社会実装につながるさらなる取り組みや高専と防災科研との共同研究に発展することを強く期待します。

4. 書類審査

(1) 応募方法

応募書類様式を第 2 回高専防災減災コンテストの Web サイトからダウンロードし、必要事項を記入して PDF ファイルに変換後、メールに添付して **2023 年 8 月 31 日**

(木) 12:00 までにご提出ください。期限を過ぎた場合の受付は一切行っていませんのでご注意ください。

第 2 回高専防災減災コンテスト Web サイト：

https://www.bosai.go.jp/labo/ExtremeWeather/contest/contest_2023.html

提出先：info-kosencon(at)bosai.go.jp ※(at)は@に変更してください。

(提出書類)

①企画提案書(PDF)

②Web サイトなどへの個人情報掲載及び肖像権の使用承諾書(PDF)

応募に際しては、他者の知的財産権の侵害や、共同研究者との機密保持契約違反などが無いように十分注意し、自身の知的財産権の保護にも必要な配慮をしてください。**チームメンバー全員分の提出をお願いいたします。**

なお、応募内容に対する著作権は応募者が有しますが、以下の提出資料等については、コンテスト Web サイト、パンフレット、記録動画等に掲載することがあります。YouTube 動画、新聞記事、ニュース動画などで許可を得ていないものは含めないよう

お願いします。

(ア)企画提案書および最終審査のアイデア検証報告動画など

(イ)アイデア検証活動時に撮影した写真・動画、アイデア検証報告資料ファイルなど

(ウ)最終審査会時に撮影する写真・動画など

(2) 公募説明会

2023年7月19日(水)16時から、オンライン(Zoom)で公募説明会を開催いたします。公募説明会のアーカイブは、YouTubeで公開予定です。

(3) 書類審査の観点

①地域実装の可能性

②地域の課題や特性の把握

③ユニークな着眼点や発想

※①、②について：地域メディアの報道や公開されている資料等によりアイデアの根拠が示されているか。

(4) 書類審査結果公表

2023年9月22日(金) ~~15日(金)~~に、書類審査結果を公表します。最大10件の採択を予定しています。今後の参考にしていただくために、審査員のコメントは、全参加チームにフィードバックいたします。

5. アイデア検証

書類審査で採択されたアイデアの検証を行っていただきます。検証では、以下の課題を実行してください。

・検証中のアイデアについて、想定されるステークホルダーに必ずインタビューを行ってください(オンラインでも構いません)。

・インタビュー結果の分析を行い、ステークホルダーから見た自分たちのアイデアの「強み」と「課題」について、アイデア検証報告資料・アイデア検証報告動画の中で触れてください。

活動経費の補助(10万円程度を予定)や、防災科研の研究者等がメンターとして活動の支援を行う予定です。また2023年12月11日(月)に、オンラインで中間情報交換会を実施予定です。

6. 最終審査

(1) 提出書類

下記2種類の資料をご提出ください。締切日は2024年1月31日(水)を予定しています。

- ①アイデア検証報告資料（指定様式（パワーポイント）15 ページ以内、PDF ファイルに変換してください）

※データなど、補助資料の追加提出は受け付けません。

- ②アイデア検証報告動画（7 分以内、MP4 ファイル）

（2）最終審査会

2024 年 2 月 29 日（木）に、茨城県つくば市内の会場において、最終審査会の開催を予定しております。参加するチームの教員・学生の旅費支援を行う予定です（上限あり）。

（3）アイデア検証最終審査の観点

- ①地域への実装や他地域への展開の可能性
- ②課題検証のプロセスの明確さ
- ③ステークホルダーインタビューの分析
- ④アイデア検証報告動画の工夫
- ⑤最終審査会でのプレゼンテーション

（4）表彰

文部科学大臣賞（予定）：審査員得点最上位の最優秀賞に相当

高専機構賞：審査員の合議で決定

防災科研賞：審査員の合議で決定

国際科学振興財団賞：審査員の合議で決定

その他の賞も検討中

III. 個人情報の取り扱いについて

ご提供いただく個人情報は、高専防災減災コンテストの広報活動、受付、運営業務に限り使用いたします。ご本人様の同意がある場合、法令に基づく開示請求があった場合、不正アクセス、脅迫等の違法行為があった場合その他特別の理由のある場合を除き、上記目的以外での利用及び第三者への開示・提示はいたしません。

IV. よくあるお問い合わせ

Q1. どのような切り口で提案したらよいですか？

A. みなさんが日頃感じているような、みなさんの目線での防災、減災の観点を入れてもらうことです。自分達なりのチャレンジの内容があれば、更に良いと考えています。

Q2. 他のコンテストで発表したアイデアでもかまいませんか？

A. かまいません。ただし以前行った発表そのままのアイデアではなく、新たなアイデアを付

加させたものや、バージョンアップしたものが対象となります。

Q3. 本コンテストの活動期間の 2024 年 2 月までに何を達成することを目指せばよいでしょうか？

A. 2024 年 2 月までにアイデアの最終完成形を目指すことは難しいケースが多いと思われるので、「大きな構想の中のこの部分を今回やってみる」というアプローチで良いと考えています。また、アイデアが有望なものであったという結論が必ずしも最重要とは考えておらず、検証の結果、このアイデアのままではうまくいかないことが判明した、ということもまた成果のひとつだと考えています。

Q4. 複数の提案に同じ提案者の名前が入っていてもよいのでしょうか？

A. 複数の企画提案は大歓迎です。ただし 1 つの提案ごとに 1 通ずつご応募ください。

Q5. 書類審査通過後のアイデア検証活動において、防災科研が持っている独自のデータを提供してもらうことは可能ですか？

A. はい、内容を伺い可能な限りお応えします。

Q6. 今回のコンテストでの提案内容に関して、同様の提案を他にすることは可能ですか？ またその際に守秘義務などはありますか？

A. 今回のコンテストでは、まずは気軽にご提案いただきたいと考えておりますので、ご懸念のような制約は設けない方針です。

Q7. アイデア検証への協力を自治体等に依頼する際、例えば高専機構、防災科研、財団主催のコンテストの活動であることを話すと受け入れられやすくなるかと考えていますが、そのような言い方をしてもよいのでしょうか？

A. お互いのデメリットとならないことにご留意いただくことが前提ですが、その上でご提案のようにコンテストの名称をご活用いただければと考えます。

問い合わせ先

国立研究開発法人防災科学技術研究所内

高専防災減災コンテスト事務局

メール info-kosencon(at)bosai.go.jp ※(at)は@に変更してください。

Web サイト https://www.bosai.go.jp/lab/ExtremeWeather/contest/contest_2023.html